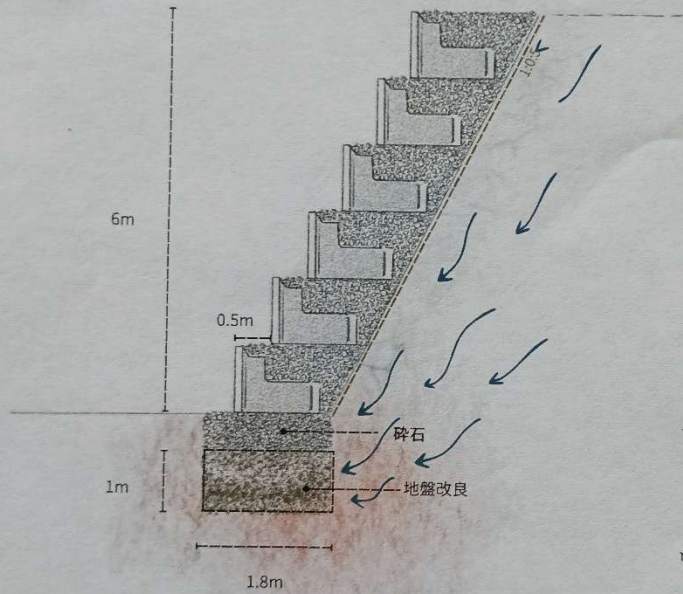


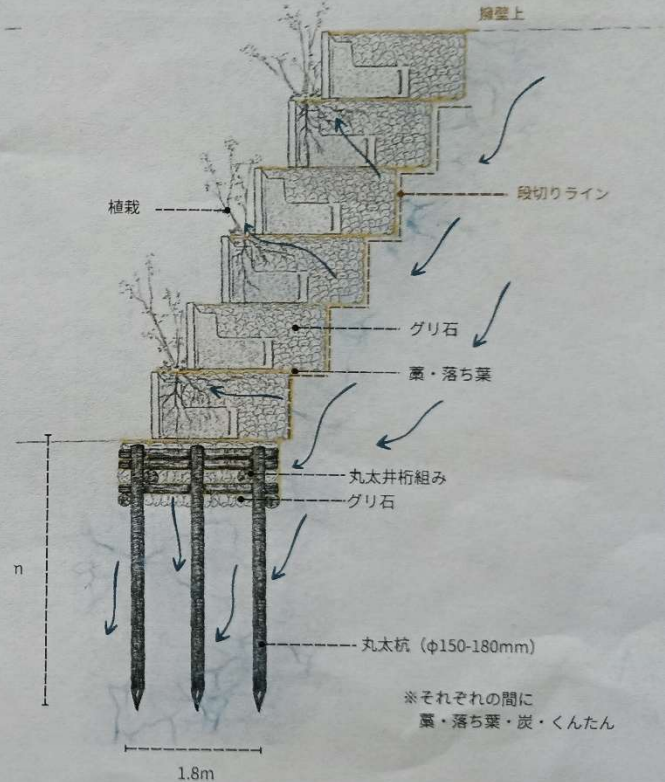
# 箱型擁壁工事の比較

改良地盤の下で液状化・法尻の湿地化による将来的な基底の変状の可能性

重量負荷を杭・グリ・井桁によって支え、基礎下の水の動きを遮断しない伝統的な工法

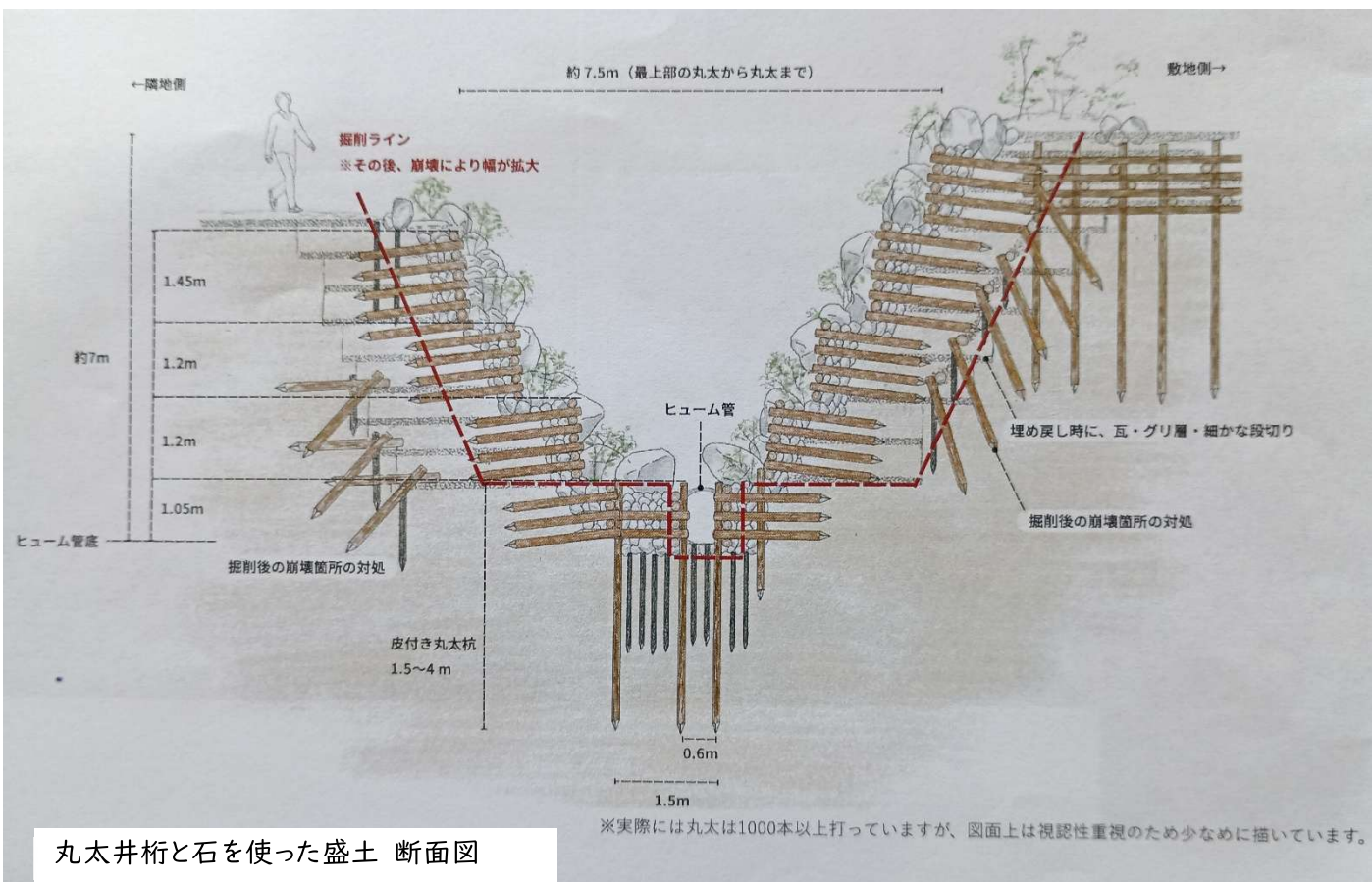


【当初設計】



有機土木による【変更設計】

擁壁工の比較図



丸太井桁と石を使った盛土 断面図

※実際には丸太は1000本以上打っていますが、図面上は視認性重視のため少なめに描いています。